

『森林環境保全税（仮称）』について

鳥取県では、森林環境を守るため、新たな県税の導入を検討しています。（平成 17 年 4 月施行予定）

誰が、いくら負担するの？

【個人】 年 300 円を個人県民税均等割（現在 1,000 円）に上乗せします。

【法人】 資本金に応じて、年 600 円～ 24,000 円を法人県民税均等割（現在 2 万円～ 80 万円）に上乗せします。

税収は何に使うの？

- 森林の機能を高めるための間伐や広葉樹の導入
 - 森林体験学習やフォーラム実施などの啓発事業（ほか）
- ☆ 1 年間の税収は、8,600 万円程度の予定です。

みなさまのご意見・ご感想をお寄せください

- 資料は、県庁県民室、各県税事務所などにあります。

■ 問い合わせ先 鳥取県庁税務課（☎26-7052）
ホームページアドレス <http://www.pref.tottori.jp/>

環境保全の取り組み

地球温暖化など、地球規模での環境問題は、今ははっきりとは現れていませんが、世界各地で確実に深刻さを増しています。

市役所では、平成 14 年度から環境に負荷をかけないように、コピー用紙の両面使用、古紙回収などリサイクルの徹底、照明などの節電による電気使用量の削減、環境配慮物品の積極的購入などの取り組みを推進しています。

市役所の取り組み状況（平成 15 年度上半期実績）

紙の使用量	28%削減	対平成 12 年度比
ごみの排出量	27%削減	対平成 13 年度比
電気使用量	9%削減	対平成 12 年度比

市内の町内会・事業所・NPO やライオンズクラブなどの各種団体でも、環境保全へ少しでも貢献できるようにと、さまざまな取り組みを行っているところもあります。

みなさんの家庭でも、省エネ活動やごみの分別の徹底、緑化など身近な小さなことから、環境保全の取り組みを始めてみませんか。

■ 問い合わせ先 環境政策課（☎20-3315）

市立病院提供

医療通信

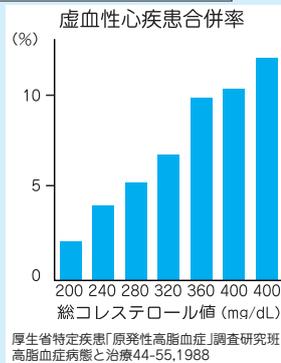
Vol. 11 循環器科 医長 さくらぎ さとる 櫻木 悟



しん きん こう そく 心 筋 梗 塞

心筋梗塞とは虚血性心疾患と呼ばれる病気の一つで、弁膜症や高血圧性心疾患とともに成人の心臓病の代表的なものです。

虚血性心疾患は、心臓の筋肉に栄養を送る冠動脈と呼ばれる血管が動脈硬化を起こすことで発症します。動脈硬化により冠動脈が細くなることで、心臓の筋肉がエネルギー不足に陥った状態を狭心症といいます。さらに動脈硬化が進行し冠動脈が閉塞すると、心臓の筋肉が壊死を起こします。これを心筋梗塞と呼びます。心筋梗塞の程度はさまざまですが、ひどい場合であれば重症な不整脈などにより突然死を起こす場合もあります。



心筋梗塞を起こしたときには、多くの場合、冷や汗や吐き気を伴うような激しい胸の痛みを自覚します。発症してから 24 時間以内であれば、心臓カテーテル検査という冠動脈の状態を調べる検査を行い、閉塞した血管を拡張する治療を行うこともできます。

心筋梗塞などの虚血性心疾患は、高脂血症、高血圧、糖尿病、喫煙、肥満など冠危険因子と呼ばれる因子をより多く持っている人に発症しやすいと言われています。この中でも高脂血症は特に重要です。近年、食生活の欧米化にともない、コレステロールが高い人が増加していますが、コレステロール濃度の上昇に伴い虚血性心疾患の発症率は高くなるとされています（図）。

高脂血症などの冠危険因子を取り除く生活習慣を心がけ、心筋梗塞発症の予防をしましょう。

※このコーナーに関してご質問がありましたら、鳥取市立病院統括課へお寄せください。

■ 問い合わせ先 鳥取市立病院統括課（☎ 37-1522）